

こくりゆうだよ



大阪府立桜塚高等学校 1年 岡 詩音

「ひな祭りや梅をテーマに描かせてもらいました! 普段描かないテーマだったので楽しかったです!」



今後のイベント情報

※場所の記載がないものはとよなか国際交流センターで開催します。



30周年記念シンポジウム

多文化を大事にする地域社会を
どうデザインしていくか考える

3月23日(土) 14:00~16:00

講師: 金迅野さん(立教大学大学院特任教授)
榎井縁さん(大阪大学大学院特任教授)
山野上隆史(とよなか国際交流協会事務局長)

定員: 60人(申込先着順)

費用: 無料

申込: 電話、来館、メールにて申込。

国流シネマカフェ

「君の名前で僕を呼んで」

3月31日(日) 14:00~16:20

※13:45~開場。日本語字幕版。

北イタリアの美しい景色と共に展開される、
青年同士のラブストーリー。

定員: 50人(申込先着順)

費用: 無料

申込: 電話、来館、メールにて申込。



12歳以下の方には保護者等の助言・
指導が必要です。



©Frenesy, La Cinefacture

【報告】1/20（土） コリアを楽しむ一日、チョアチョア・コリアンデー

1月20日（土）、『チョアチョア・コリアンデー』を開催しました。本イベントは小・中学生向けの国際理解プログラムの『おまつり地球一周クラブ』内で例年3か月連続講座として実施していた『チョアチョア・コリア』を1日に凝縮して実施したものです。今回は子どもと大人と一緒に楽しめるプログラムとして開催し、39人の参加がありました。中国やネパールにルーツを持つ方々の参加もあり、コリア文化への関心の高さがうかがえました。

プログラム前半では、子どもの部（低学年／高学年・中学生）と大人の部にわかれ、子どもの部では韓国人の講師からそれぞれ韓国の地理や文化、ハングルの仕組みについて学びました。大人の部では韓国料理体験として、ビビンパとわかめスープを作り、それを昼食として参加者全員で食べました。

午後からは大人も子どもも一緒になり、さまざまなブースでコリアを体験しました。体験型ブースには伝統的な遊びのユンノリ（すごろく）やチェギ（蹴鞠）、トゥホ（投壺）に加え、お買い物体験、ハングルでのメッセージカード作りと、盛りだくさんの内容でした。お買い物体験では、「イゴチュセヨ（これください）」「オルマエヨ？（いくらですか？）」と頑張ってお話をしたり、メッセージカード作りでは推しへのメッセージをハングルで一生懸命書いていたりしている参加者もいました。

参加者からは「ゲームがいろいろあって楽しかった」「韓国語が飛び交う中で料理ができて楽しかったです」「韓国に行きたいと思いました」といった感想をいただきました。今後もコリアを知り、体験できるイベントを企画したいと思っています。（協会職員・山根絵美）



講師の先生からたくさんコリアについてのお話を聞きました。



昼食のビビンパはバイキング形式で



ハングル知ってるひと？はい！

【報告】1/21（日）30周年記念連続セミナー『多文化共生社会を問う～外国人の歴史的状況から』

とよなか国際交流協会・センターは今年度で設立30周年を迎え、これを記念して数々のイベントを行ってきました。その締めくくりとして、日本における外国人の状況を多角的に学び理解するための3回連続セミナーと記念シンポジウムを開催します。

セミナーの第1回目は、1月21日に一橋大学名誉教授の田中宏さんに『多文化共生社会を問う～外国人の歴史的状況から～』のテーマでご講演いただきました。

1960年代にアジア出身の留学生たちと出会ったことがきっかけとなり、田中さんは現在まで外国人の人権のために奔走し、さまざまな活動を行ってこられました。今回は「日本人の歴史認識の問題」、「外国人を取り巻く制度的差別」、「外国人の地方参政権」等、外国人の人権についての歴史的分岐点について、田中さんのご経験を交えながら終始熱く語られました。

田中さんのお話をうかがいながら、歴史や差別について「なかったこと」にせずしっかりと学び向き合うこと、自分自身はそれができているのか日々問い続けること、おかしいことには声をあげていくことが、誰もが生きやすい社会を作ることにつながっていく、ということを強く思いました。

参加頂いた方々から続編を期待する感想が多数寄せられています。

協会としても、近いうちに田中さんを再度お呼びし、お話いただく機会を設けたいと思います。（協会職員・大庭みゆき）



当日会場のような

2018年2月号に最終回を迎えた連載「なんじゃ・カンジャ・言わせてもらえば」の執筆者、皇甫康子さんのコラムです。
皇甫さんの想いとメッセージがイモヂョモ（あれこれ）詰まったコラムをどうぞ。

劇団トル、キムキガンさん演じるひとり芝居「はらぺこ男の5度目の選択」の釜山公演を応援するため、4年ぶりに韓国を訪問した。

李フンセビさんは九州の炭鉱に強制連行され、命がけの逃走後、分断祖国に帰還することなく池田市に住み、2014年86歳で他界された。1987年に出版された「アボヂがこえた海～在日朝鮮人一世の証言」を基に李さんの証言を演劇にし、若い世代に届けたいという強い思いがひとり芝居になり、釜山公演が実現した。50人ほどで満席になる小劇場での韓国語の演技は昨年（2013年）7月の池田の公演とはまた違った味わいがあった。キガンさんの観客と対話する演技にとっても盛り上がる釜山の人たち。知人の感想を聞くと、強制連行の話を身内から聞くこともなくなり、教科書に載っている受験の知識としてしか知らなかったのが新鮮だった。もっと暗い話かと思っていたが笑いもあり、とても人間的な舞台だった。と言ってくれた。釜山は強制連行された人が船に寄せられ日本などに連行された地だ。国立日帝強制動員歴史館では、その実態を体験的に知ることができる。朝鮮を手に入れるために日本が1929年に設立した東洋拓殖株式会社の建物も釜山近現代歴史館になっている。今回は知人の案内で、元は日本軍が競馬場をつくり、解放後は米軍が使用していた釜山市民公園の展示を見ることができた。また、盧武鉉元大統領の生家や居住していた家、記念館などがある村にも行くことができた。熱心な市民たちの説明を受け、記念館に残された名言に感服した。やはり、すごい人だったのだと見識を新たにした。

大ヒット、ロングランとなっている映画「ソウルの春」は若い人たちがたくさん観に来ていて驚いた。金大中生誕100年ということで、制作されたドキュメンタリー映画、「道の上の金大中」は彼の生い立ちと大統領候補になるまでの軌跡が貴重な映像やインタビューで構成され、見応えがあった。はじめて知ったこともたくさんあった。何度も死線を超え、光州民衆抗争のあと、大統領候補として熱烈な歓迎をうけ、市民の前に立つ姿。一人の政治家に生死を賭け、未来を託す人たちの道を埋め尽くす強い思いが韓国の民主化を実現した。映画館の中は感動の涙、涙だった。

李さんをはじめ、自由を求める人たちの生き方に触れた、貴重な時間になった。勇気と力が湧き上がる。

【告知】3/31（日） 国流シネマカフェ 『君の名前で僕を呼んで』

今年度3回目となる映画上映企画では、『君の名前で僕を呼んで(日本語字幕版)』を上映します。

1983年の夏。イタリアの街並みと圧倒的な映像美、映画をさらに華やかにしてくれる音楽のなかで、美しい少年と美しい青年がひと夏の恋に落ちる姿を描くラブストーリーです。

80年代は同性愛者やHIV感染者への差別も色濃く、同性愛がオープンに受け入れられなかった時代でもありました。そんな中での2人の恋愛は眩しく、切なく、時に儚い気持ちにさせる作品です。

ぜひスクリーン上映でご覧ください。



© Frenesy, La Cinfacture

2024

3月

の事業開催カレンダー

※コロナウイルス感染症対策のため、予告なく変更となる場合があります。

記載のない定例事業については、とよなか国際交流協会にお問い合わせください。

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
26 もつと 相談	27 おやこ 相談 こんぱす	28 休館日	29 千里 木ひる にこにこ 相談 オンライン	01 金あさ にこにこ 相談 こんぱす	02 たまりば 相談 ATOMSふりかえり会 10:00~12:00	03 がちゃ 相談 貸室抽選会 世界のミカタ 14:00~16:00
04 もつと 相談	05 おやこ 相談 こんぱす	06 休館日	07 千里 木ひる にこにこ 相談 オンライン	08 金あさ にこにこ 相談 こんぱす	09 相談 ガザの現状を知る講演会 14:00~16:00	10 がちゃ 母語 サンプル 庄内
11 もつと 相談	12 おやこ 相談 こんぱす 外国人ママ向け 仕事探し講座※ 10:30~11:30	13 休館日	14 千里 木ひる にこにこ 相談 オンライン	15 金あさ にこにこ 相談 こんぱす	16 つと 相談	17 がちゃ サンプル 庄内
18 もつと 相談	19 おやこ 相談 こんぱす	20 休館日	21 千里 木ひる にこにこ 相談 オンライン	22 金あさ にこにこ 相談 こんぱす	23 相談 30周年記念シンポジウム 14:00~16:00	24 がちゃ 母語 サンプル 庄内
25 もつと 相談	26 おやこ 相談	27 休館日	28 千里 木ひる にこにこ 相談 オンライン	29 金あさ にこにこ 相談	30 相談	31 サンプル 国流シネマカフェ 14:00~16:20

※しよない・おやこでにほんごのみの開催です。

◆赤字表記の活動については、活動内容を変更している場合があります。詳しい情報については、とよなか国際交流協会へお問い合わせください。

センターが主催する定例事業

月曜日…	もつともつとつかえるにほんご ※ひらがな・かたかなが書ける人が対象 外国人のための多言語相談	10:00~12:00 11:00~16:00
火曜日…	おやこでにほんご(千里・岡町・庄内の各図書館で実施) 外国人のための多言語相談 学習日本語こんぱす	10:00~12:00 11:00~16:00 17:00~19:00
木曜日…	とよなかにほんご・木ひる 多文化こども保育にこにこ 千里にほんご(千里文化センターコラボで実施) 外国人のための多言語相談 オンライン日本語	13:30~15:00 13:30~15:30 10:00~11:30 11:00~16:00 19:00~20:00
金曜日…	とよなかにほんご・金あさ 多文化こども保育にこにこ 外国人のための多言語相談 学習日本語こんぱす	10:30~12:00 10:30~12:00 11:00~16:00 17:00~19:00
土曜日…	韓国・朝鮮のことばとあそびのつと ※毎月第3土曜日のみ 外国人のための多言語相談 若者のたまりば※第1土曜日のみ	9:30~11:30 11:00~16:00 13:30~16:00
日曜日…	にちょうがちゃがちゃだん こども母語※第2,4日曜日のみ 学習支援サンプルイス 庄内にほんご(庄内コラボセンターで実施)	10:00~12:00 10:00~12:00 13:00~15:00 13:00~15:00

今月のピックアップ

3月2日(土)10:00~12:00

ATOMSふりかえり会(事業評価会)

とよなか国際交流協会で実施している全事業の今年度の取り組みについて、ボランティアと共にふりかえる「ATOMSふりかえり会」をセンターにて開催します。

成果や課題について参加者同士で共有し、次年度につなげたいと考えています。ぜひご参加ください。

日時：3月2日(土)10:00~12:00

場所：とよなか国際交流センター

費用：無料

問合先：とよなか国際交流センター

とよなか国際交流センターおしらせ
「こくりゅうだより」第179号(2024年3月号)

発行元・問い合わせ：(公財)とよなか国際交流協会

住所：〒560-0026 大阪府豊中市玉井町1丁目1-1エトレ豊中6F
(阪急宝塚線豊中駅すぐ)

開館時間：9:00~21:30(水曜休館)

TEL:06-6843-4343 FAX:06-6843-4375

E-Mail:atoms@a.zaq.jp WEB:http://www.a-atoms.info/

多言語情報も配信しています!

SNSも随時更新中!

「とよなか国際交流センター」で検索!

